

目 次

はじめに

序 東アジアから包摂都市を構想する

I プロセスとしての貧困	1
II 社会的不利地域と地域効果	2
III 包摂的な地域再生に向けた社会開発戦略	3
IV 東アジアの福祉モデルにおける貧困と社会的排除	4
V 包摂都市の構想に向けて	5

I 部 包摂都市を実現するための政策・理論

1 包摂都市への条件——フォート・ローダーデール市の事件から学ぶべきこと

I フォート・ローダーデール市の事件	11
II 屋外でのホームレスの人びとへの食事提供を規制する条例	12
III フォート・ローダーデール市の事件から学ぶべきこと	16

2 脱ホームレス支援から進化した日本型「社会住宅」市場の登場と社会的不動産の可能性

I 脱ホームレス支援がインナーシティの再生につながる	21
II 参照されるべき都市論「寛容な都市」	22
III 「寛容な都市」を可能とする日本の生活保護の役割	23
IV 最後のセーフティネットをもつ大都市の宿命	24
V 生活保護受給者の特性と居住の流れ	25
VI 社会ビジネスの構図と「社会住宅」の機能	28

VII	残された課題	31
-----	--------	----

3 日本のホームレス・生活困窮者に対する政策の展開

I	生活保護制度と「ホームレス」等への適用	33
II	ホームレス特措法と生活保護制度	35
III	生活困窮者自立支援制度へのホームレス自立支援施策の統合	37

4 日本の地方中小都市における貧困と排除から考える社会政策的課題——母子世帯に注目して

	はじめに	44
I	地方中小都市における格差と排除の見えづらさ	45
II	地方中小都市における産業構造と家族形態の変化	45
III	家族福祉の「個人化」	48
IV	地方中小都市における子どもの貧困	48
V	地方中小都市の貧困と排除の深刻化	51
VI	示唆される社会政策的課題	52

5 韓国の住宅政策と居住福祉政策

I	韓国の経済成長と住宅問題	54
II	韓国の住宅政策	56
III	遅れて始まった居住福祉政策	58
IV	先が遠い居住福祉	61

6 韓国の移民政策と在韓華僑

I	在韓華僑の歴史	66
II	韓国の「多文化」政策と「チャイナタウン」の造成	69
	おわりに	75

7 台湾の住宅政策と住宅問題——台北市を中心として

I 台湾における国民住宅政策の発展過程	78
II 台北市の住宅危機	83
III 住宅価格高騰と直近の住宅危機	86
IV 住宅運動の再現と新たな論点としての「社会住宅」	87

8 土地開発体制主導下の高密度都市における香港住民の日常生活

はじめに	92
I 深水埗住民の日常生活	94
II 日常生活の脱政治化	96
III 高密度都市——覇権都市空間の生産プロセス	98

II 部 包摂都市を実現するための実践

9 香港のインナーシティにおける住宅困窮状態の類型と特徴

はじめに	107
I 香港における民間賃貸住宅の位置づけ	107
II 香港インナーシティにおける地域の特徴	109
III 住宅困窮状態の類型と特徴	111
おわりに——住宅困窮状態の実態に関する一考察	118

10 包摂都市に向けた日本の実践——社会的不利地域における包摂型地域再生

I 公営住宅の現状とまちづくり活動	121
II 泉北はっとけないネットワーク ——地域の空きを共有しコミュニティサービスを展開する	125
III 都市における「外国人」の受容過程——八尾市の事例から	131

11	包摂都市に向けた韓国の実践——社会住宅と包摂型居住支援	
I	韓国のホームレス対策の変化と実態	136
II	SH 公社の新たな社会住宅供給	140
III	自らつくる地域再生	146

12	包摂都市に向けた台湾の実践——民間主導による居住支援と地域再生	
I	台湾芒草心慈善協会のホームレス支援の地域実践とアドボカシー	153
II	台湾社会住宅運動の発展と成果 ——2010～2015年居住の権利の取得に向けた社会住宅運動	159
III	旧市街地の都市再生——台北市南機場住宅の再開発とその政策	165
IV	都市原住民住宅政策のオルタナティブな試み ——新北市大漢溪三鶯部落移転計画	172

13	包摂都市に向けた香港の実践——包摂型支援策と支援実践の課題	
I	ホームレスの人びとに対する包摂型支援策の模索	180
II	ホームレスの人びとに対する包摂型支援実践と課題	191

おわりに——貧困化に結びつくプロセスとメカニズムを断ち切る包摂都市に向けて